

建設業の人手不足解消のため期待が高まる特定技能外国人 働きやすい環境づくりで口コミやリファラル採用で人材が集まる当社の取組 特定技能初となる国家資格合格者を輩出するなどスキルアップも支援

保温・保冷工事を手掛け国内トップシェアを誇るナイガイ株式会社（本社：東京都墨田区、代表：浅井 康雄）は、現在深刻化している建築業界の人手不足問題に対応するため、特定技能外国人の活用を積極的に行っています。7 年ほど前から外国人材の登用をスタートさせ、現在 60 名ほどが在籍しています。働きやすい環境づくりに努めてきたことから、自国での口コミを目にした方からの応募やリファラル採用も増加しており、採用倍率 4 倍の人気企業となりました。また、彼らの更なる活躍を支援すべく、資格取得などスキルアップ支援も行い、昨年は国内初の特定技能外国人の資格合格者を輩出しています。技能実習生の失踪者数の約半数が建設業職種と言われている中、技能実習生の実習終了率は 9 割、さらにその 64%が特定技能へ移行するなど高い継続率を誇っています。



7 年前から当社で活躍、特定技能外国人として初の熱絶縁施工技能士 1 級に合格したクェット(左)とロン(右)

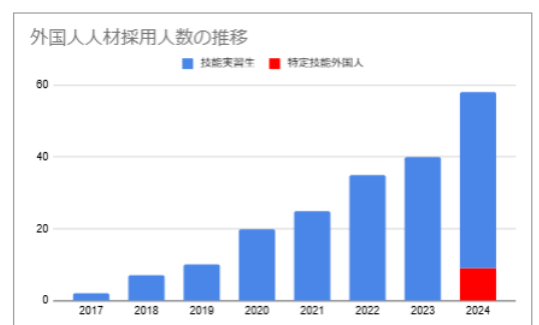
2025 年には 90 万人が不足と言われる建築業界、外国人材の活用に期待が集まる

近年、建築業界では深刻な人手不足が続いており、2025 年には約 90 万人の労働者が不足すると予測されています。この人手不足の要因には、少子化や高齢化、さらには若年層の建設業離れが背景にあります。現在、建設現場では必要な人員を確保することがますます困難になっており、建設工事の遅延や品質の低下、さらには業務の効率化にも支障をきたしています。

このような背景もあり、特定技能外国人は、一定の技術や知識を持つ者として、現場で即戦力として活躍できるため、業界の人手不足解消において大きな期待が寄せられています。

7 年前から技能実習生を始めとする外国人材の登用に取り組み、今では 60 名ほどが在籍

当社が技能実習生を採用するようになったきっかけも、人手不足に対する施策の一つです。本来の技能実習生の受け入れ目的は、技能移転を通じた、開発途上国への国際協力でしたが、2019 年には政府も人材を確保することが困難な状況にある産業上の分野において、一定の専門性・技能を有し、戦力となる外国人を受け入れ人手不足を解消する目的へと変化していきました。新卒採用には苦戦している当社も、ベトナム・インドネシアの求職者からの人気は高く、採用倍率は 4 倍になっています。当社での働き方が日本での就職を希望する自国のコミュニティで口コミにより広がり、人気企業になりえたという背景があります。



ナイガイの外国人材採用人数の推移



働きやすい環境が口コミで広がり、リファラル採用も。現在は採用倍率 4 倍の人気企業に

① 手取り給与が高くなるよう、自社寮完備で福利厚生充実

当社では、東京の最低賃金を全国で適用しているため、特に地方だと他社より賃金が高いと感じ、魅力的な企業として当社を知るきっかけとなっているようです。これが、採用倍率 4 倍の母集団形成に大きく寄与しています。また、給与全体というよりは手取りでいくらか残るかといったところを重視している外国人が多く、自社寮完備（自己負担 1 万円）という福利厚生により、それらが実現できている点も当社が人気の理由の一つです。



国内初の 1 級技能士合格のためのサポート

② 大量採用で気の合う仲間をつくりやすい環境と当社社員とちょうど良い距離感

当社の場合、一度に 3～5 名を受け入れることが多く、気の合う仲間を見つけやすいというのも入社後に継続率が高い理由の一つになっています。また、当社の社員の多くは、施工管理職であるため、技能実習生に技術面の指導を行うのは他社の協力会社の方がほとんどです。そのため、当社の社員とは直接の上下関係ではなく、現場の「技能員」と施工管理者という協力関係になり、適度な距離感も生まれ、働きやすいとされています。

③ 安定した所得の確保と労務制度の遵守により、安心して働ける環境づくり

建設現場は繁忙期と閑散期に仕事量の差があるため、月によって所得にバラつきがあり、収入が安定していないと言われています。さらに、会社都合の休みの場合、企業の支給額は 6 割で良く、その制度が彼らの所得に大きく影響するようです。しかし、当社は業界シェア No.1 で唯一全国展開しているということもあり、地域の仕事量の差を補填し合えるため、毎月安定した仕事を実習生にも供給できています。また、有給休暇制度や残業代の支払いもしっかり行われていることから、一従業員として大切にされていると感じ、実習生からの信頼を獲得しています。

資格取得・スキルアップをサポートし、国内で特定技能外国人初の資格合格者も輩出

技能実習生として当社で働き始め特定技能への在留資格に移行した 2 名は、熱絶縁施工 1 級技能士の受験に挑戦し、国内初となる特定技能外国人による熱絶縁施工 1 級技能士の合格者となりました。実技試験に向け、先輩社員が毎週試験対策に協力、更に、専門用語を含む日本語という言葉の壁に加え、建築に関わる総合的な問題も試験範囲に含まれる学科試験では、社内全体で資格合格に向けて支援しました。技能実習生の失踪者数の約半数が建設業職種と言われている中、技能実習生の実習終了率は 3 年・5 年ともに 9 割を超え、さらにその 64% が特定技能へ移行するなど高い継続率を誇っています。今後は、現場を管理する職長への育成も視野に、更なるスキルアップをサポートしていきます。

【ナイガイ株式会社 企業概要】

2023 年に創業 100 年を迎えた、国内トップシェアを誇る保温保冷工事専門会社です。関東大震災の翌月に創業、震災からの復興により発展、現在に至るまで数々の国内のランドマークとなる建物に携わってきました。保温保冷工事会社として唯一全国展開しており、26 の営業所の他、700 を超える協力業者とのネットワークを強みとし、国内トップシェアを誇ります。

社 名	ナイガイ株式会社
代 表	浅井 康雄
所 在 地	東京都墨田区緑 1-27-8
ホームページ	https://www.naigai-co.co.jp/
T E L	03-3635-6211
設 立	1923 年 10 月 25 日
事 業 内 容	保温・保冷工事、耐火被覆工事、ダクト工事、外装工事、一般内装工事

プレスリリースに関する報道関係者お問い合わせ先

広報事務局 担当：佐藤

TEL : 03-3635-6212 E-mail : y-sato@naigai-co.co.jp